

文化課通信



文化振興係 ☎ 46-2344 博物館係 ☎ 37-1000(分館 ☎ 34-3216) 文化財係 ☎ 46-3446

島田市金谷野の花の会会員募集

カタクリは、山地や丘陵に自生する多年草で、花は一株に一輪しか咲かず紅紫色の花を咲かせます。分布は北海道から九州まで至る所で見られますが、大井川流域での自生は極めて少なく、そのほとんどが牧之原台地周辺です。



自生カタクリ

牧之原台地のカタクリの保護は、昭和25年頃から金谷中学校理科部の役員によって、人工的な手を加えずに管理されたのが始まり。昭和60年、当時の金谷町が自生のカタクリを町指定文化財・天然記念物に指定しました。現在では「島田市金谷野の花の会」と市教育委員会が協働で保護活動を行っており、年2回の草刈りや開花時期の開園説明管理などを実施しています。野の花の会では、植物に関心のある市内在住の会員を募集しています。

☎ 45・2621 (大久保会長)



野の花の会の皆さん

石畳茶屋常設展示リニューアル



石畳茶屋

石畳茶屋は、旧東海道金谷坂(市指定史跡)の入り口にお休み処として設置され、平成24年度指定管理者制度に基づき、リニューアルオープンした施設です。今回のリニューアルでは、常設展示場で諏訪原城跡のガイダンスを行う目的で、7月下旬に展示替えを実施。ガイダンスでは、諏訪原城跡の写真パネルや出土品を展示しています。

諏訪原城跡は、旧東海道を登りきった場所にあります。興味のある人は、石畳茶屋で諏訪原城の歴史などの知識を深め、実際に旧東海道金谷坂を登って、諏訪原城跡を探訪してみませんか。

博物館本館・分館収蔵品展

【分館「海野光弘作家への自立」】

今回は、海野光弘が作風を変え、きっかけとなった宇津谷シリリーズ(静岡市)を始めとして、五箇相倉(富山県、下北の夏(青森県)シリリーズなど日本の原風景を探して日本各

地へスケッチ旅行に出かけ描いた作品を中心に展示しています。

開催期間／9月28日(日)まで(休館日は月曜日。ただし、9月15日(月)は開館)

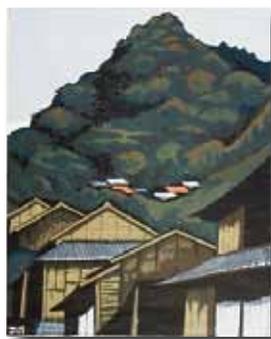
【本館「四季を彩る絵画」】

博物館で収集および寄贈を受けた収蔵品の中から、日本の美術史発展に貢献した画家や、島田にゆかりのある画家たちが描いた絵画を中心に展示します。

開催期間／9月13日(土)～11月3日(月)
 (例)休館日は月曜日。ただし、10月13日・11月3日を閉館し、9月24日(水)・10月14日(火)を休館)

【共通】

※本館・分館共通料金(300円)で入館できます。また、中学生以下は無料です。



海野光弘作「山ふところ」

博物館臨時休館のお知らせ

▼博物館は展示室の空調設備工事のため、9月5日(金)から9日(火)まで臨時休館します。

※工事期間中、博物館分館を無料開放します。

文化合宿誘致事業を 紹介します

▼市では、市外の高校や大学で文化活動を行っている団体の合宿誘致事業を行っています。

この事業は、市内で合宿した音楽や茶道・陶芸といった文化に関する活動を行うクラブやサークルを対象に、宿泊費などを助成して、若者の文化振興と市民の皆さんとの交流促進を図ることを目的としています。

今年度は、8月から9月にかけて大学茶道部の合宿が多く、お茶会を通じた地域交流を図ります。お茶会の参加など、興味のある人は、お気軽にお問い合わせください。



大学茶道部によるお茶会

※詳しくは、市ホームページをご覧になるか、文化振興係にお問い合わせください。

《9月の機織体験開催日》

- 3日(水)、4日(木)、6日(土)
- 10日(水)、11日(木)、17日(水)
- 18日(木)、20日(土)、25日(木)